Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適　用　規　格				
定　格	使用温度範囲	-25℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃
	電　圧	AC 600 V	適合ケーブル	600V VCT ビニル絶縁ケーブル
	電　流	20 A	電線サイズ	絶縁体外径　φ3.4 mm 導体断面積　2.0 mm^2

性　能

	項　目	試　験　方　法	規　格	QT	AT
構造	外観，構造及び仕上げ	目視，寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	単位ｺﾝﾀｸﾄにてDC 1Aで測定する。	5 mΩ以下	○	－
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	5000MΩ以上	○	－
	耐電圧	AC 2100Vの電圧を１分間印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	－
機械的性能	ｺﾝﾀｸﾄの挿抜力	φ2.362 $^{+0.003}_{0}$ の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 0.9N以上	○	－
	ｺﾈｸﾀの挿抜力	適合ｺﾈｸﾀで測定する。但し、ﾛｯｸ機構は除く。	挿抜力 80N以下	○	－
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	単位ｺﾝﾀｸﾄの接触抵抗:　10mΩ以下	○	－
	耐振性 (ﾗﾝﾀﾞﾑ) △1	振動数範囲 10～100Hz,加速度ｽﾍﾟｸﾄﾙ密度 11.83(m/s^2)^2 /Hzで3方向各5h試験する。 但し，初期傾斜 9dB/oct(5～10Hz), 最終傾斜 -6dB/oct(100～250Hz) とする。 (JIS E 4031 9項 区分2 3軸全て上下方向条件)	①1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損，ひび，部品のゆるみがないこと	○	－
	耐衝撃性	加速度490m/s^2,持続時間11ms,正弦半波 6方向各3回試験する。	①1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損，ひび，部品のゆるみがないこと	○	－
	コンタクト保持力	圧着結線した適合コンタクトを組み込み後、電線に引っ張り荷重を加える。	30 N 以上	○	－
	ロック動作性 △1	適合コネクタとカン合し、ロックの締結・解除の際の回転トルクを測定する。	1.2 N.m 以下	○	－
環境的性能	温度サイクル △1	温度 -40℃ →常温 → +105℃ →常温 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3 分 を200 サイクル試験する。	①絶縁抵抗:5000MΩ以上 ②破損，ひび，部品のゆるみがないこと	○	－
	定常状態の耐湿性	温度 +40℃,湿度 90～95%中に 96時間放置する。	①絶縁抵抗:50MΩ以上(高湿時) :500MΩ以上(乾燥後) ②破損，ひび，部品のゆるみがないこと	○	－
	耐熱性 △1	温度 +100℃中に 400時間放置する。	破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐寒性 △1	温度 -40℃中に 400時間放置する。	破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐水圧性	適合コネクタをカン合した状態で 水深1mに0.5時間放置する。	コネクタ内部に浸水が無いこと。	○	－
	耐気圧性	適合コネクタをカン合した状態で エアー圧19.6kPaを30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の漏れがないこと	○	－
	塩水噴霧	濃度5%の塩水にて、500時間放置する。	カン合およびロック動作が異常なく行えること。△2	○	－

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△2	1	DIS-C-002813	TH.KAMEYA	EJ.KUNII	12.12.15

備考
注1. 上記性能は、適合圧着端子を組込んだ状態での値を示す。

試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。

承　認	SU.OBARA	12.01.23
検　図	EJ.KUNII	12.01.23
担　当	TH.KAMEYA	12.01.20
製　図	TH.KAMEYA	12.01.20

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

HRS	製品規格表	図番	SLC4-117729-00
		製品名	HR43-21WBP-3SC
	ヒロセ電機株式会社	製品ｺｰﾄﾞ	CL143-0001-0-00 △2

Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。